

などを補正

6月定例会

6月定例会は、6月21日から7月1日までの11日間の会期で開催されました。

補正予算をはじめ、条例の制定、発委（委員会条例の一部改正）など慎重審議の結果、原案どおり可決、同意されました。

一般会計の主な補正

一般会計補正予算の主なものは、人件費の減額8340万7千円、むらづくり対策事業費などの増額4681万9千円で補正後の予算総額を206億2775万8千円としました。

総務費

○固定資産税関係費

317万7千円

額娃地域の全棟調査を年度内に完了させるため
人員体制の強化とデータ入力ソフトの整備を行うものである。

民生費

○地域支え合い体制づくり事業費

450万円

地域の高齢者や障害者などへの福祉サービスを提供する活動を支援するための、新たな取り組みなどに対し助成するものである。

○温泉センター管理費

68万円

男女露天風呂及び浴場内のタイルの貼り替え修繕を行うもの。

審査の中で

問 修繕に係る市と指定管理者との協定はどう



排水点検口の設置箇所

なっているか。
答 1件につき、20万円未満については指定管理者、20万円以上については市が負担する。

委員から 指定管理者制度による管理運営であつても、市も定期的に施設の点検を行い、市民が安心・安全に利用できる施設の維持に努めること。

衛生費

○知覧保健センター管理費

6万8千円

施設来所者用に設置してある自動給茶機の排水点検口を設置し、漏水修理を行うものである。



タイルの剥離が目立つ露天風呂（わくわく川辺）

むらづくり対策費

農林水産業費

○農政関係費

161万8千円

さつまいもとお茶の館「知覧の里」の空調機の修繕料と農事組合法人「土里夢たかた」が取り組むそば産地活性化推進事業への補助金である。

〈審査の中で〉

問 そば産地活性化推進事業について説明を。

答 県が個別所得補償制



老朽化が著しい瀬世上公民館

度において、そばを戦略作物として位置付け、地産地消に積極的に取り組んでいる「土里夢たかた」がモデル産地として選定され、夏そば0.5ヘクタール、秋そば1ヘクタールを作付し、加工、販売まで行うもので、2カ年の継続事業である。

○むらづくり対策事業費

640万円

瀬世上むらづくり推進

委員会の集会施設新築工事費に対する補助である。

○農業経営基盤確立研修施設管理運営費

30万5千円

硬質プラスチックハウスの、天窓の自動開閉に不具合が生じたため修繕するものである。

〈審査の中で〉

問 天窓開閉の故障原因は。

答 設置後12年経過しており、老朽化による制御基盤の劣化が原因である。

○治山事業費

500万円

県費単独補助治山事業厚地塩入地区の交付決定による工事費である。

土木費

○住宅管理費

142万9千円

係争中であつた、公営住宅建物明渡しの強制執行に係る経費である。

〈審査の中で〉

問 修繕料を計上しているが、その内容は。

答 住宅を使用しなくなつて3年以上経過しており、損傷も激しいと考えるが、強制執行まで住宅内の確認が行えないため、給湯器、壁、床などの修繕料を見込み計上した。



厚地塩入地区の治山工事箇所

問 滞納となつてゐる住宅使用料は。

答 滞納分については、判決後分納するとの文書を連帯保証人と交わしている。

○住宅整備事業費

273万6千円

老朽化している市営住宅3棟の解体経費である。

教育費

○総務係関係

59万2千円

県の定期人事異動に伴う教職員の赴任旅費である。

○自主文化事業費

29万4千円

東京国立美術館が実施する優秀映画鑑賞推進事業により映画を上映するための委託料である。

＜審査の中で＞

委員から この事業で過去2年間川辺文化会館で上映されていることから、今後は、知覧及び頼娃文化会館での実施も検討するよう意見が出された。

特別会計

介護保険事業

○総合相談事業費

99万7千円



優秀映画のパフレット

相談業務に従事する新

期採用職員(社会福祉士)2人の初任給決定に伴い予算に不足が生じるため増額するものである。

簡易水道事業

○建設改良費

710万円

水源探査により、良好な水源が確保されたため簡易水道事業確認申請業務の委託及び用地購入費の増額である。

＜審査の中で＞

問 頼娃地区の水源の深さ及び水量は。
答 深さは、185メートルで、1日当たりの取水可能量は、約180トンである。なお、当地区の給水人口は現在319人で、1人1日当たり最大給水量は、300リットル程度であることから最大使用量は、96トン程度と見込まれ、十分な水量が確保できる。

公共下水道事業

○管渠及び排水設備維持管理費

100万円

新たに新築計画のある4戸に対し、公共柵設置4基分の工事請負費を増額するものである。

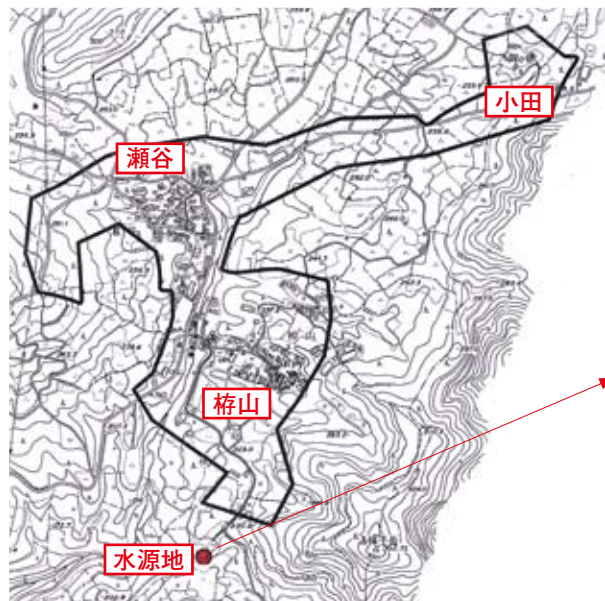
企業会計

水道事業

○総係費

▲84万2千円

職員人件費の減額、臨時職員の賃金単価の見直しによるものである。



良好な水源が確保された嶽地区

第2回臨時議会

4月25日、学校給食センター給食用食缶・食器カゴ等の購入に係る物品売買契約の締結について提案され、可決しました。

○契約の方法

指名競争入札

○契約金

5133万4605円

○契約の相手方

鹿児島市伊敷町

4745番地4

鹿児島アイホー調理機

株式会社

代表取締役 長峯昭一

第3回臨時議会

5月23日、東北地方太平洋沖地震で被災した岩手県、宮城県及び福島県への義捐金並びに支援物資の運送に要する経費について、414万6千円の追加補正が提出され、可決しました。